

小丸川水系小丸川・宮田川・塩田川・嶋野川・切原川・岩戸原川・主ノ丸川・白鬚川・黒水川・大瀬内谷川・鹿遊川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)【全体図】



【凡例】

浸水した場合に想定される水深

- 20.0m 以上の区域
- 10.0m ~ 20.0m 未満の区域
- 5.0m ~ 10.0m 未満の区域
- 3.0m ~ 5.0m 未満の区域
- 0.5m ~ 3.0m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域

----- 市町村境界

■ 河川等範囲

洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川

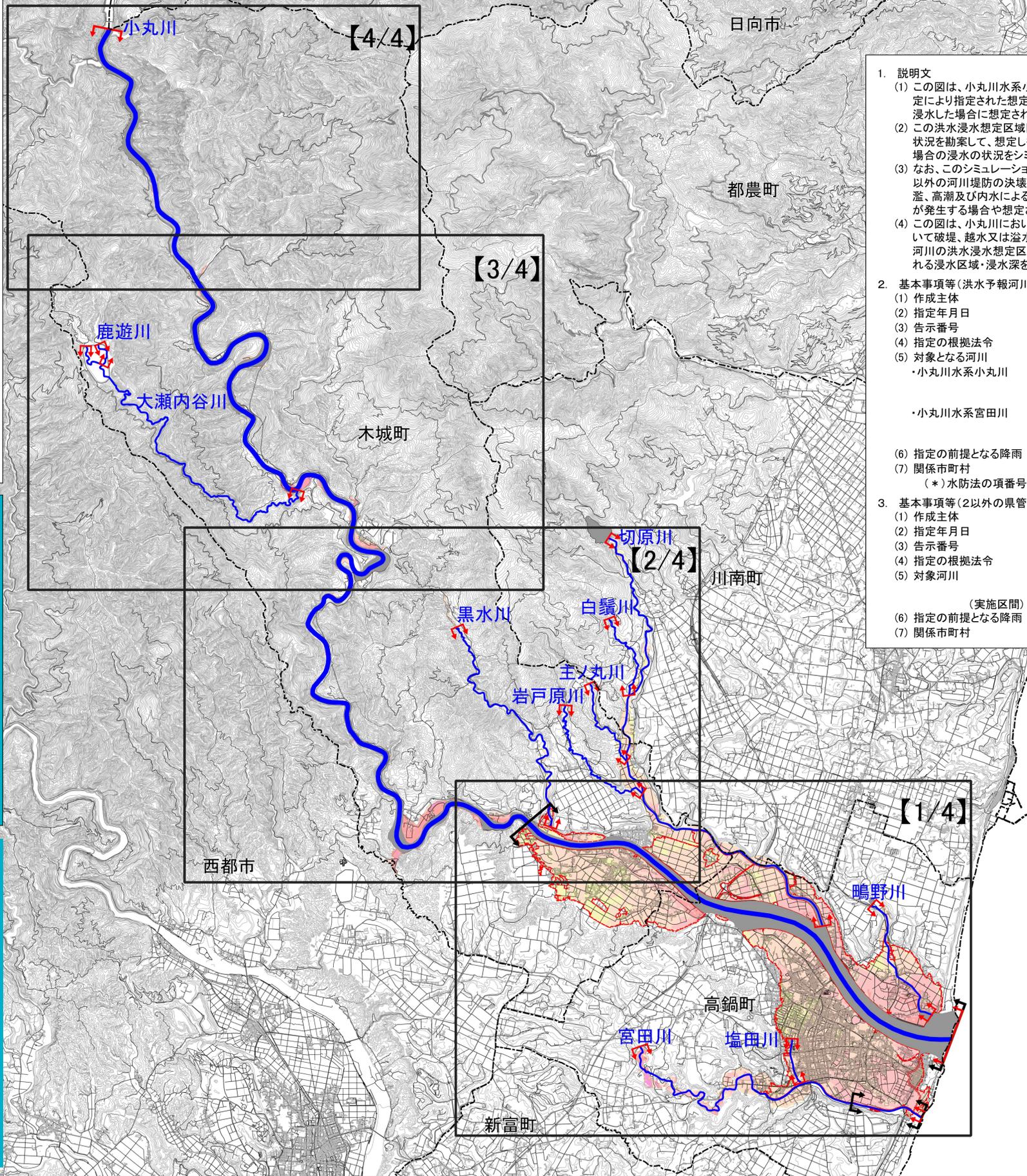
赤枠内: 洪水予報河川区間の洪水浸水想定区域

赤枠外: 小規模区間の洪水浸水想定区域

位置図



索引図



1. 説明文

- (1) この図は、小丸川水系小丸川の洪水予報区間及び3(5)の河川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨(想定最大規模降雨)による浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の小丸川及び3(5)の河川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、小丸川及び3(5)の河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、小丸川及び3(5)の河川以外の河川の氾濫、小丸川以外の河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、浸水が想定される範囲以外においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- (4) この図は、小丸川においては「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)(平成27年7月)」に基づいて破堤、越水又は溢水した場合に想定される浸水区域・浸水深を、3(5)の河川においては「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き(令和5年7月)」に基づいて越水又は溢水した場合に想定される浸水区域・浸水深を表示した図面です。

2. 基本事項等(洪水予報河川)

- | | |
|----------------|--|
| (1) 作成主体 | 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所 |
| (2) 指定年月日 | 平成29年3月29日 |
| (3) 告示番号 | 国土交通省九州地方整備局告示第81号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項(*) |
| (5) 対象となる河川 | ・小丸川水系小丸川 (実施区間)
左岸: 宮崎県児湯郡木城町大字高城字山塚原4870番の4地先から海まで
右岸: 宮崎県児湯郡木城町大字椎木字山宮1267番地先から海まで (実施区間)
・小丸川水系宮田川 (実施区間)
左岸: 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江字市の山7071番の1地先から海まで
右岸: 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江字市の山6828番の4地先から海まで |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 小丸川流域9時間の総雨量607mm |
| (7) 関係市町村 | 高鍋町、木城町 |
- (*) 水防法の項番号等は指定時点の法律のものです。

3. 基本事項等(2以外の県管理河川)

- | | |
|----------------|---|
| (1) 作成主体 | 宮崎県 |
| (2) 指定年月日 | 令和7年9月25日 |
| (3) 告示番号 | 宮崎県告示第623号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号 |
| (5) 対象河川 | 小丸川、宮田川、塩田川、嶋野川、切原川、岩戸原川、主ノ丸川、白鬚川、黒水川、大瀬内谷川、鹿遊川 |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 図示
想定し得る最大規模の降雨(水系及び河川ごとに異なる) |
| (7) 関係市町村 | 西都市、高鍋町、木城町、川南町 |

